

あきしま市議会だより

No.277

令和3年(2021年)10月31日

おもな内容

- 決算審査(質疑、賛否の分かれたもの)・・・1面～2面
- 討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2面～4面
- 補正予算審査(質疑)・・・・・・・・・・・・3面
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4面～8面
- 会議の開催状況・・・・・・・・・・・・5面
- 提出案件と結果・・・・・・・・・・・・6面
- 請願・陳情、賛否の分かれたもの・・・・7面
- これからの会議の予定・・・・・・・・8面

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>



▲秋がいっぱい、楽しい秋
(中央:「お誕生会」ばれっと)

第3回定例会

新型コロナウイルス感染症対応を含む 令和2年度の各会計決算を認定 (一般会計決算歳出総額 547億67万円)

令和3年度一般会計補正予算など17議案を可決

令和3年第3回昭島市議会定例会が、8月31日から9月30日までの31日間を会期として開かれました。市長から提出された議案17件が可決及び認定され、一般質問は4日間にわたり18人の議員が行いました。

決算審査 特別委員会

- ◇開催日 9月21日・22日・24日
- ◇委員長 大島ひろし
- ◇副委員長 森田久夫
- ◇委員数 19人
- (正副議長、監査委員を除く)
- ◇審査結果 各会計とも認定



副委員長 森田久夫



委員長 大島ひろし

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

公明党昭島市議団

質問 拜島団地周辺を走る路線バスが減便となったが、市民の声は届いているのか。
答弁 市ホームページを通

じ、減便は困るとの声が届いており、随時バス会社に伝えていく。
質問 古着・古布の回収場所が、市の東側には少ない。回収場所を増やす検討を。
答弁 回収場所のバランスや施設の状況等を確認した上で、検討していきたい。

質問 市債の現在高について、建設事業債と赤字地方債の比率が約4.5対5.5となっているが、今後、比率がどのように推移していくことが望ましいと考えるのか。
答弁 財政運営上、赤字地方債を抑制したいが、当面は難しい状況と考える。
質問 昨年度の新任職員研修時間数が少ないとのことだが、2年目研修の考えは。
答弁 実施に向け、現在、検討している。

質問 受験生チャレンジ支援貸付事業の申請者が返済に不安がある場合等でも、相談に応じているのか。
答弁 償還免除申立理由書の内容により、償還免除の検討なども行っている。
質問 子宮頸がんワクチンについて、接種間隔が空き3回目の接種が自己負担となる場合がある。考えは。
答弁 国の動向を踏まえ、どのような支援等をしていくべきか検討していきたい。

質問 小中学校において、生理用品を保健室ではなく、身近なトイレに配備しては。
答弁 子どもたちが困らないで取りに来られる置き場所について、学校の声を聞き、検討していく。

質問 国が実施する保育園児童クラブへの抗原検査簡易キットの配付状況について、各施設への配付状況を認める必要がある。
質問 抗原検査簡易キットの配付状況を確認する。可燃ごみ処理について、検討していく。

質問 新型コロナウイルス感染症の影響による経済や景気への影響は大きい。自粛と補償は同時に行わなければならないと考えるが、見解は。
答弁 国民生活で自粛と補償の対象の明確でないところはしっかりと見極めて、国の制度や政策の中で対応すべきと考える。

質問 ケースワーカー一人当たりの受け持ち生活保護世帯数が国の標準を上回っている。担当世帯への丁寧な支援が難しいのでは。
答弁 令和3年度は2人の増員を図った。丁寧な支援の改善に努めていく。

質問 国が実施する保育園児童クラブへの抗原検査簡易キットの配付状況について、各施設への配付状況を認める必要がある。
質問 抗原検査簡易キットの配付状況を確認する。可燃ごみ処理について、検討していく。

日本共産党昭島市議団

質問 新型コロナウイルス感染症の影響による経済や景気への影響は大きい。自粛と補償は同時に行わなければならないと考えるが、見解は。
答弁 国民生活で自粛と補償の対象の明確でないところはしっかりと見極めて、国の制度や政策の中で対応すべきと考える。

令和2年度各会計決算額

一般会計			
歳入	565億	2753万	8250円
歳出	547億	66万	5309円
国民健康保険特別会計			
歳入	116億	3070万	4391円
歳出	113億	2337万	2183円
介護保険特別会計			
歳入	96億	1896万	2821円
歳出	92億	9801万	9427円
後期高齢者医療特別会計			
歳入	26億	3530万	6350円
歳出	26億	609万	1968円
中神土地区画整理事業特別会計			
歳入	1億	7474万	6980円
歳出	1億	6974万	1157円
水道事業会計			
【収益的収入及び支出】			
収入	19億	2275万	8153円
支出	14億	1571万	1388円
【資本的収入及び支出】			
収入	12億	1269万	8200円
支出	12億	681万	3019円
下水道事業特別会計			
【収益的収入及び支出】			
収入	24億	8080万	9989円
支出	21億	8611万	5045円
【資本的収入及び支出】			
収入	3億	4088万	8878円
支出	9億	3691万	4077円

2面上段へ続く

1画下段より

情報を公開しながら進めて、令和2、3年度に清掃センターの焼却施設の修繕を実施しているが、①修繕の内容は。②今後の焼却施設の長期的な見直しは。

答弁 ①焼却炉内の耐火物、1号炉バグフィルター等の補修を実施した。②具体的な方針を出すための処理施設整備計画策定に向けて調査を実施中である。

質問 子ども会が減少している。子ども会の活性化は自治会活動につながっており、その育成は大事な課題であるが、所見は。

答弁 世話人の選出など保護者の負担を考えると難しい状況だが、他団体との交流会議等において今後の活動について考える機会を提案したいと考えている。

質問 特別支援教室における教員配置数について、令和4年度より生徒10人に1人の配置から12人に1人に変更されるが、見解は。

答弁 都基準に変更があったものである。教育長会等を通じて、引き続き、都へ教員配置数の改善を要望していく。

無党派

質問 デジタル化の推進により、市業務が効率化され、市民対応がより丁寧にできるものと考えているが、所見は。

答弁 誰も取り残さない、人に優しいデジタル化の実現が最終目標であり、積極的に取り組んでいきたい。質問 新たな方向性が出た区画整理事業について、しっかり公平・公正で明確な

相談を受けるとともに、他機関との連携も着実に進めており、問題なく対応できていると考える。

質問 横田基地に関わる諸問題で、周辺5市1町での要請等に対して国から書面による回答がない。考えは。

答弁 都と周辺5市1町連絡協議会等において、どのような対応を求めていくか引き続き検討していきたい。

質問 新型コロナウイルスの影響について、①市職員の業務が増えている中、職員の健康に対する考えは。

答弁 ①ハラスメント対策など、職員のために万全の対策を取っていききたい。②昭島市への相談件数は、ほぼ変わらず、新型コロナウイルス感染症の影響は小さい状況となっている。

質問 害虫等駆除対策事業費について、ナラ枯れの被害が都内全域で拡大している。原因となるカシノナガキクイムシへの対策は。

答弁 被害があることは認識しており、状況などを確認した上で検討していく。

質問 学校の支援員の数について、支援が必要な子どもに支援が行き渡るよう、各学校と丁寧に対応すべき。

答弁 子どもたちの状況に応じた支援となるよう、対応を図っていききたい。

みらいネットワーク

質問 DV問題について、相談業務等の対応は市職員3人で十分行えているのか。

答弁 公有財産の利活用に努めながら、可燃ごみ処理の在り方を決定すること、最も重要な課題である。

質問 昭島の魅力をより発信していくため、①動画配信を更に工夫し再生回数を増やしていく考えは。

答弁 ①どのような内容が多くの方に見てもらえるか研究し、今後も魅力発信という観点を踏まえながら、動画を作成していきたい。

質問 財政調整基金について、取り崩しがされず、最終的に残高が増えた理由は。

答弁 当初は財政調整基金の対応としたが、後に国や都の交付金等を充当できた。

質問 農業用水の維持管理について、水路にたまっていく土砂の撤去が必要では。

答弁 水路の改修工事に併せて堆積土砂を撤去するほか、経費などを考慮し計画的に考えていく必要がある。

質問 学校給食に地場産食材を活用する際、農業を守るため最低価格を設けては。

答弁 他の食材や給食費などの関係もあるため、どのようなことができるのか、引き続き検討していきたい。

質問 可燃ごみ処理施設の問題は、喫緊の最重要課題と考える。施設の延命化を行っている中、今年、新たな施設整備計画の策定に向けた基本調査を行うことだが、今後の方針は。

答弁 コロナ禍において、訓練や出初式など各種行事の開催ができなかった。

質問 運動会や展覧会などを活用して、市民にどのような役割は重要である。存在意義を確認する取り組みを。

答弁 PTAの方と相談しながら、どのような取り組みが可能か考えていきたい。

質問 水道事業会計について、公営企業会計として、営業者の削減や資産が活動している中、減額の補正をした理由は。

答弁 コロナ禍では有効な手段と考える。他自治体の動向を注視し、訓練の方法などを調査・研究していく。

質問 非常備消防費について、今後の中長期的な目標は。

答弁 経理の内容や資産が明白になった。今後は、全体的な資産も含め、持続可能な経営に取り組んでいく。

質問 下水道事業会計について、営業者の削減や資産が活動している中、減額の補正をした理由は。

答弁 コロナ禍では有効な手段と考える。他自治体の動向を注視し、訓練の方法などを調査・研究していく。

質問 非常備消防費について、今後の中長期的な目標は。

本会議において賛否の分かれたもの

○は賛成 ×は反対

Table with columns for Party Name, Decision, and Item Name. Items include '令和2年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について' and '令和2年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について'.

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。令和2年度各会計歳入歳出決算を認定とする委員長報告について

一般会計

反対 日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員 PCR検査について、市として実施件数が非常に少く、現在の検査体制が皆無の状況は重大である。

賛成 自由民主党昭島市議員 高橋 誠 議員 国や都の支援が不透明な中、公共施設や保育施設における衛生用品などの配備、高齢者への配食サービスによる見守り、事業者に対する応援金など、財政調整基金を思い切つて投入した予算編成を行い、早期に新型コロナウイルス感染症の対策事業の実施に努めたことを高く評価する。

賛成 公明党昭島市議員 吉野 智之 議員 新型コロナウイルス感染症対策の観点から見ると、市民の家計支援としての特別定額給付金の迅速な給付の実施、市内事業者支援としてのさきめし応援事業、学習支援としてのGIGAスクール構想事業の推進等、市民の要望などが実現されており、高く評価する。

3画下段へ続く



補正予算審査特別委員会

開催日 9月7日
委員長 高橋 誠
副委員長 吉野 智之
委員数 20人
(正副議長を除く)
審査結果 各会計とも原案可決

各会派の主な質疑(質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 自治会会員の減少が深刻な問題となっている。加入率の低下を食い止めるためにも、各自治会に設置してある掲示板の活用等による、会員の増強を図る取り組みを更に進めるべき。

質問 自治会関係者等から様々な場面で意見を聞いている。防災対策のためにも、地域コミュニティの絆を深め、自治会加入を促進する施策の展開も検討していきたい。

質問 住民サービスの向上を図るため、最先端の技術を取り入れて行政のデジタル化を推進すべきと考える。

質問 ①証明書等手数料の支払いをキャッシュレス決済にて可能とする。②会議室への持ち込みを可能とすることで、資料のペーパーレス化を図る。

質問 市民の安心のため、

新型コロナウイルス感染症対策として設置してある非接触型体温測定器は、市役所庁舎出入口に配置しては。また、庁舎を含めた公共施設に手指用アルコール消毒液の足踏み式スタンドを導入する考えは。

質問 ウイズコロナの中における重要な視点であり、非接触型体温測定器の配置場所及び足踏み式や自動式等のアルコール消毒液スタンドの導入について、検討していきたい。

質問 地元消防団は、昼夜を問わない活動で地域に貢献している。常備消防事務運営委託における委託料の増額の内容は。

質問 東京消防庁に委託している事務運営費用について、委託料の算出根拠が変更されたことに伴い、増額するものである。

質問 教員の働き方改革の側面も備えている社会の力活用事業においては、専門性が高く、教員として必要な基本的資質を備えた外部人材が求められるが、市の考え方は。

質問 特別非常勤講師として、任用する条件を一定の指導経験を有する者又は東京都による基礎知識、児童理解、授業運営等の事前研修を修了した者としている。

質問 デジタル化事業の今後の展開について、①財源を確保した上での進め方は。②本庁舎、出張所や市立会館のフリーWiFiの整備拡充をすべきでは。

質問 現在、実施する予定はないが、各自治会で設置している掲示板の劣化状態や各自治会の要望などを加味し、今後、自治会連合会とも調整を図りながら、検討していきたい。

質問 公共施設整備等資金

質問 公共施設整備等資金

質問 ①国や都が推進している事業や補助金の見込める事業は優先的に進めたい。②各公共施設は既に利用可能であり、本庁舎も3階まで利用できる。質問 臨時財政対策債の4億3千560万円増額の理由は。

質問 臨時財政対策債は本来、交付税措置されるべき財源で、財政調整基金を確保することが安定した財政運営に資すると考えている。

質問 社会の力活用事業について、対象校が6校だが、全校に拡充する考えは。

質問 次年度以降も継続の見込みであり、改めて全校に周知し希望を募っていく。

質問 国民健康保険や介護保険の運営において、新型コロナウイルスによる影響が大きいと考えるが、財政問題等を踏まえた考え方は。

質問 どのような影響があるかしっかりと状況を注視する中で対応していきたい。

質問 自治会掲示板設置等委託について、市の情報取得において自治会の掲示板は、重要である。今回は、掲示板の新設と建て替えが対象とのことだが、過去に修繕も対象になった経緯もあり、修繕についても積極的に考える。

質問 現在、実施する予定はないが、各自治会で設置している掲示板の劣化状態や各自治会の要望などを加味し、今後、自治会連合会とも調整を図りながら、検討していきたい。

質問 公共施設整備等資金

質問 公共施設整備等資金

積立基金について、①公共施設の建て替えや、大規模改修の準備金として使われるのか。②この中で公共施設の更新をしていかなければならないと考えるが、目標額の設定は。

質問 ①新築、改築、維持補修、その他の整備及び除却について活用するとしている。②目標額は30億円だが、次期総合基本計画の財政見直しを示す中で、目標額の見直しも含め、必要な見直しについて再検討していきたい。

質問 中神土地画整理事業について、①面的整備である区画整理事業から道路もあるが、今後もしっかりと積み立てていくべき。

質問 中長期的な必要性をされている廃棄物減量等推進員など、市民と協働で取り組むことが市の考えや施策を行き届かせる上で効果的である。推進員の募集を子ども会に広げるなど、市民に広く案内をする考えは。

質問 条例上自治会に絞る必要はなく、高齢化等の問題もあるため、広く募集することは可能である。

質問 多機能決済端末機等導入について、各種証明書だけでなく総合スポーツセンター等の使用料の支払いをキャッシュレス化しては。

質問 各職場にキャッシュレス化しては。

質問 各職場にキャッシュ

質問 各職場にキャッシュ

質問 各職場にキャッシュ

できるものは接続するなど、雨水対策を進めていく。

質問 コロナ禍における定期予防接種の期間延長の申し出について、健康課への申請書の提出が必要とのことだが、運用の仕方を変える考えは。

予算の補正状況

一般会計補正予算(第5号)

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 当初予算, 前回までの補正額, 今回補正額, 予算総額.

国民健康保険特別会計(第1号)

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 当初予算, 今回補正額, 予算総額.

介護保険特別会計(第1号)

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 当初予算, 今回補正額, 予算総額.

後期高齢者医療特別会計(第1号)

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 当初予算, 今回補正額, 予算総額.

中神土地画整理事業特別会計(第1号)

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 当初予算, 今回補正額, 予算総額.

後期高齢者医療特別会計

また、所得割率を0.08ポイント引き下げたが、均等割額を80円値上げしたため、一人当たりの平均保険料額は10万円の大口を超えた。2年ごとに保険料の変更を行い、75歳以上の高齢者を狙い撃ちする、負担増あ保険料を算定した。この対応は許せるものではない。ず、本決算に反対する。

賛成

十分配慮する中で、高齢者の負担軽減を最大限考慮した結果であると評価する。新型コロナウイルス感染症の影響などに配慮する中、高齢者の健康で、安全・安心な生活を守るため、市が広域連合の参加者として適切な役割を果たすことを求め、本決算に賛成する。

自由民主党昭島市議団

山本 一彦 議員

横田基地にかかわる「日米合意」の検証と実態調査を行い、国に対し騒音軽減の施策を求める交渉を行うことに関する請願を不採択とする委員長報告について

反対

市がKOTORIホールに固定の騒音測定機器を設置したことが実態調査につながるかは疑問であり、要請に応えない国に、より踏み込んだ改善を求めるため、実態調査を行うことは当然と考える。本請願を不採択とする委員長報告に反対する。

反対

署名が寄せられており、米軍機の飛行回数が増え続け、騒音被害が深刻化し、CV-22オスプレイの低空飛行この請願は、多くの賛同

自由民主党昭島市議団

奥村 博 議員

4面下段へ続く

質問 現時点で新型コロナウイルスの制度や、飲食店等に対するウイルスの感染を抑え、命を守る効果が期待できるの、抗体力クテル療法とワクチン接種である。自治体と希望する方が接種できるよう、確実な推進を願う。①妊婦や同居する家族、里帰り出産予定の妊婦に対して優先接種を実施するの、②個別接種や訪問接種を実施する見直しは、③若年層等の接種促進のため、市としてインセンティブを与える取り組みを実施する考えは、④飲食店を利用する際に証明提示を求める衛生パス療を実施している医療機関

答弁 ①現時点で、妊婦の優先接種への考えは、②個別接種や訪問接種への考えは、③若年層等の接種促進のため、市としてインセンティブを与える取り組みを実施する考えは、④飲食店を利用する際に証明提示を求める衛生パス療を実施している医療機関

公明党昭島市議団 赤沼 泰雄 議員

円滑なワクチン接種の推進について

で、順次スタートしたところである。個別接種については、実施に向け、引き続き医師会と協議を行っているが、国や都などの動向に注視していく。④感染者数の動向等に十分に留意し、どのような対応が効果的なものとなるのか、検討を進めていく。⑤物品の調達ができ次第、貸与を行っていく予定である。⑥国の動向等を注視する中で、今後の対応を検討していく。

質問 長引くコロナ感染拡大の影響から、命と暮らしを守る取り組みについて、市道南494号の、①経済を回していく上でPCR検査の拡充が重要であり、市民が気軽に検査できる体制を構築すべき。②コロナ禍の消費不況から脱却するため、消費税の引き下げ、インボイス制度導入の中止を国に求めるべき。③生存権を保障する生活保護の利用の周知と、差別を許さない発信を行うべき。

答弁 ①検査体制の確保や財源等の課題があり、現時点において実施する考えはない。②国に求める考えはない。③正しい知識の普及や差別の解消を

日本共産党昭島市議団 佐藤 文子 議員

市民が気軽にPCR検査できる体制構築を

①検査体制の確保や財源等の課題があり、現時点において実施する考えはない。②国に求める考えはない。③正しい知識の普及や差別の解消を

一般質問 (要旨)



ここだよ〜 (緑ヶ丘公園)

質問 新型コロナウイルス感染症の急激な拡大により、不安を軽減し、安心して療養するための食料支援について、病状や味覚の変化等により必要とする食料が異なると思われるが、対応は可能か。

答弁 配送食料品は、スビード感をもつて対応するためのセットを準備してあることから、個別の対応は難しいが、備蓄品の中で提供できるものがあれば、対応を検討したい。

質問 新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖等における小中学生の学びの支援について、児童・生徒のために配置したタブレットの活用を図る考えは。

答弁 学級閉鎖等の対応に活用を図る考えは、コロナ禍終息後を見据え、スポーツ施設の環境整備が必要と考えられる。クラウドファンディング活用等による財源確保を図り、スケートボードパークを整備することについて、考えは。

質問 立川基地跡地内にスポーツボードパークを含む運動施設の整備を検討しているが、安全対策や施設整備等に要する財源確保などの課題がある。施設整備の実現に向け、クラウドファンディングの活用等、多角的に検討を進めていく。

無党派 八田 一彦 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

質問 福祉の充実について、①具合が悪くなり救急車で搬送された方が市内の病院で受け入れられないことがあった。医療機関の受け入れ体制の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと。

答弁 ①胃がん検診の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと。

公明党昭島市議団 大島 ひろし 議員

福祉の更なる充実について5歳児健診と胃カメラ検査導入

①具合が悪くなり救急車で搬送された方が市内の病院で受け入れられないことがあった。医療機関の受け入れ体制の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと。

質問 現時点で新型コロナウイルスの制度や、飲食店等に対するウイルスの感染を抑え、命を守る効果が期待できるの、抗体力クテル療法とワクチン接種である。自治体と希望する方が接種できるよう、確実な推進を願う。①妊婦や同居する家族、里帰り出産予定の妊婦に対して優先接種を実施するの、②個別接種や訪問接種を実施する見直しは、③若年層等の接種促進のため、市としてインセンティブを与える取り組みを実施する考えは、④飲食店を利用する際に証明提示を求める衛生パス療を実施している医療機関

質問 福祉の充実について、①具合が悪くなり救急車で搬送された方が市内の病院で受け入れられないことがあった。医療機関の受け入れ体制の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと。

3面下段より

調査に踏み出すべきである。市議会は、市民の日米合意を守ってほしいという声を市としても、航空機による低空の巡回飛行の実態を認識しているならば、実態長報告に反対する。

反対

日本共産党昭島市議団 佐藤 文子 議員

国民健康保険税減免の特例措置をめぐり、所得がない人に納付義務が生じる逆転現象が課題となっている。一方、新型コロナウイルスの影響による事業者への支援制度を活用したことから、児童扶養手当が支給停止となる状況もある。

コロナ禍における経済的救済措置において共有・協議を求め陳情書を不採択とする委員長報告について

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。昭島市議会ホームページよりご利用ください。

- ライブ中継 本会議の開催中に配信
- 録画中継 本会議の各開催日の概ね5日後(土・日・祝日を除く)の午後から配信

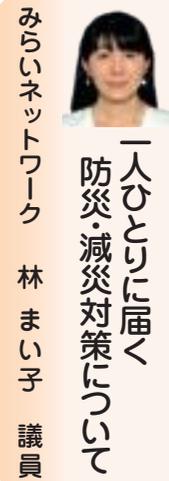
QRコード:

検索:

質問 防災・減災対策について、①各学校避難所運営マニュアルを、新型コロナウイルス感染症対策を含め、早急に改訂すべき。②地域特性ごとのマイ・タイムラインの作成を促すための動画配信しては。

答弁 ①今後の感染状況により学校避難所運営委員会の活動を再開し、マニュアルの改訂後、市民への周知を進めていく。②動画配信なども進めつつ、市独自の取り組みも検討していきたい。

質問 資源の浪費、有害物質や非再生可能資源の利用をやめ、環境負荷を減らすゼロ・ウェイストを目指すため、①布おむつと布ナプキンについて、ライフサイ



一人ひとりに届く
防災・減災対策について
みらいネットワーク 林 まい子 議員

質問 感染症の自宅療養者について、①自宅で適切な医療を受けられるよう、医療機関と連携して、電話やオンライン、訪問による診療を実施する考えは。②市民にとって必要な情報を精査し、様々な媒体により提供する考えは。

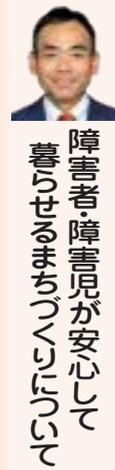
答弁 ①市内医療機関で更なる体制確保ができるかなど、現状を見極める中でどのような対応が可能か検討していく。②引き続き、あらゆる媒体を活用し、情報提供に努めていく。

一般質問 (要旨)



おさかないるかな (昭和公園)

質問 新型コロナウイルスとして施設からの物品等優等品が障害者の生活に与えた影響は計り知れない。障害者へのPCR検査や衛生用品支給等の継続した支援を実施している。②国の動向に注視し、どのような支援のニーズが高く、効果的な取



障害者障害児が安心して暮らせるまちづくりについて
自由民主党昭島市議団 高橋 誠 議員

答弁 ①感染防止対策や、生産活動拡大に向けた共同受注ネットワーク体制への支援が求められている。市営上の課題は。

質問 新型コロナウイルス等を見極める中でどのような対応が可能か検討していく。②引き続き、あらゆる媒体を活用し、情報提供に努めていく。

質問 通学路の安全対策に際し、①千葉県八街市で発生した交通事故を受けて、国は通学路の合同点検を指示したが、市の対応は。②



通学路の安全対策について
自由民主党昭島市議団 馬場 保 議員

答弁 ①全小中学校が作成した合同点検箇所リストに基づき、学校、保護者、昭島警察署などと通学路の合同点検を行っている。今後関係者と対策案を作成し、へ出入りするトラックも多く危険な環境である。原則当該地を通行しない旨の同意協議書を取り交わした会社

質問 通学路の安全対策に際し、①千葉県八街市で発生した交通事故を受けて、国は通学路の合同点検を指示したが、市の対応は。②

答弁 ①全小中学校が作成した合同点検箇所リストに基づき、学校、保護者、昭島警察署などと通学路の合同点検を行っている。今後関係者と対策案を作成し、へ出入りするトラックも多く危険な環境である。原則当該地を通行しない旨の同意協議書を取り交わした会社

社に指導しては。③通行の安全確保のための白線が消えている箇所が多く見られ、整備すべき。④国道16号の堂方上交差点から小荷田交

質問 通学路の安全対策に際し、①千葉県八街市で発生した交通事故を受けて、国は通学路の合同点検を指示したが、市の対応は。②

質問 新型コロナウイルス感染症について、①PCR検査を休止することの意図は。②PCR検査を休止することの意図は。③PCR検査を休止することの意図は。

質問 新型コロナウイルス感染症について、①PCR検査を休止することの意図は。②PCR検査を休止することの意図は。③PCR検査を休止することの意図は。



新型コロナウイルス感染症・気候変動・気候危機について
みらいネットワーク 青山 秀雄 議員

質問 新型コロナウイルス感染症について、①PCR検査を休止することの意図は。②PCR検査を休止することの意図は。③PCR検査を休止することの意図は。

請願・陳情の提出方法

市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。

議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。

議会に提出された請願等(陳情で内容が請願に適合するものを含む)は、担当委員会で審査されます。

なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。

定例会前

8月17日 総務委員協議会

18日 厚生文教委員協議会

19日 建設環境委員協議会

20日 基地対策特別委員会

24日 議会運営委員会

第3回定例会

8月31日～9月3日 本会議

9月7日 補正予算審査特別委員会

8日 総務委員協議会

9日 厚生文教委員協議会・厚生文教委員協議会

13日 交通機関改善対策特別委員会

16日 基地対策特別委員会

16日 議会運営委員会・本会議

21日・22日・24日 決算審査特別委員会

30日 議会運営委員会・本会議

定例会後

10月12日 議会運営委員会

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

紹介議員 〇〇〇〇印

年 月 日

(あて先)昭島市議会議長 請願(陳情)者

住所 〇〇〇〇

氏名 〇〇〇〇印

電話 〇〇〇〇

質問 新型コロナウイルスによる自宅療養者は10万人を超え、病状の悪化により自宅で亡くなる人が相次いでいる中、住民と接する最前線である自治体の役割は大きい。自宅療養者等への支援について、①入院対象リスクの高い人に入院を限定し、それ以外の人を自宅療養とする政府方針の撤回を。②多摩立川保健所が把握している感染者等の情報を、市と共有できるように改善すべき。③住民の不安に添えるため、市独自の自宅療養者支援相談窓口の開設を。④市の食料支援と併せ、パルスオキシメーターや体温計を貸与すべき。



日本共産党昭島市議員 奥村 博

自宅療養者等への支援の強化について問う

答弁 ①これまでもカスタマイズの原則禁止に関しては、各自自治体が行うべきであり、国の方向性は正しいものと考え、②全ての市民を取り残さない国の方針を十分に認識した上で、進めていきたい。

質問 新型コロナウイルスに関する相談に対しては保健師が対応し、引き続き、相談者への対応に努めていく。④準備ができ次第、貸与を行っていききたい。

質問 地方行政におけるデジタル化について、①国は各自自治体におけるシステムを独自のカスタマイズを原

則禁止にするとのことだが、自治体独自の施策の抑制につながるのでは。②行政のデジタル化に伴い、窓口がなくなった自治体もあると聞かれますが、全ての市民に優しいデジタル化とすべき。



無党派 南雲 隆志 議員

昭島のおいしい水道水について

答弁 ①これまで実施の着実な推進と経営基盤の強化に努めるとして、取り組み方法

は、②おいしい水道水の周知方法は、また、水道史を作成する考えは、③深層地下水利用の経緯は、

①確実に将来に引き継いでいくため、計画に基づく基本計画に基づき、



どんぐりみつけた (緑ヶ丘公園)

一般質問 (要旨)

質問 防災・減災の取り組みは重要である。①避難行動要支援者について、どのように個別避難計画の策定を進めているのか。また、具体的な福祉専門職の参画をどのように進めていくのか。②個別避難計画を策定し、福祉避難所を対象者のみ受け入れる公示制にし、支援を必要とされている方が福祉避難所へ直接避難できるようにする考えは。③様々な情報に簡単にアクセスできる、市独自の防災アプリを導入しては。④



公明党昭島市議員 松原 亜希子

防災・減災の取り組みについて

質問 3歳児健診の視力検査は、見る力が発達するこの時期に治療を開始できるか否かの重要な節目になる。今年4月から3歳児健診に弱視を早期発見できるサポートビジョンスクリーナーの受診率向上に努めていく。

答弁 ①従来の検査に比べ弱視などの発見率が高い状況にあり、一定の効果があると捉えている。②機会を捉え、保護者に対し、検査内容や効果等の情報提供に努め、3歳児健診の受診率向上に努めていく。

質問 高齢者や障害者などが民間賃貸住宅への入居を希望しても、入居を断られるケースがあることから、住宅確保要配慮者の住宅確保が課題となっている。今後、住宅確保要配慮者は増加傾向にあり、住居支援の取り組みをこれまで以上に市として推進していく必要がある。①市のホームページにネット住宅の登録件数について、状況は。②独居高齢者、精神障害者への入居支援はどのような形で進められているのか。



自由民主党昭島市議員 山本 一彦

住宅弱者への居住支援について

答弁 ①今年の8月時点で、支援センターなどが必要に

対応している。②地域包括して対応するケースがあるが、他市の取り組み等を参考に、効果的な連携について検討していく。

質問 近年の世界的な気候変動により、相談者の思いをしるのか。③住宅確保要配慮者に対する居住支援を行うことと受け止める中で、団体等により組織される居住支援に努めている。③住宅セが基礎自治体に促している。④住宅確保要配慮者への入居相談や生活支援を担う居動産関係団体や住宅確保要配慮者などに対して支援を行う居住支援法人等が重要な役割を担うものと認識している。先進市における取り組み状況などを引き続き

提出案件と結果

- 可決
 - ▽令和3年度昭島市一般会計補正予算(第5号)
 - ▽令和3年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - ▽令和3年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第1号)
 - ▽令和3年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - ▽令和3年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
 - ▽昭島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
 - ▽令和2年度昭島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
 - ▽令和2年度昭島市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
 - 認定
 - ▽車両事故に係る和解及び損害賠償額の決定について
 - ▽令和2年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について
 - ▽令和2年度昭島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
 - ▽令和2年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
 - ▽令和2年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
 - ▽令和2年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
 - ▽令和2年度昭島市水道事業会計決算認定について
 - ▽令和2年度昭島市下水道事業会計決算認定について
 - 同意
 - ▽昭島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
 - 受理
 - ▽令和2年度昭島市一般会計継続費精算報告書の報告について
 - ▽令和2年度昭島市下水道事業会計継続費精算報告書の報告について
 - ▽令和2年度昭島市健全化判断比率の報告について
 - ▽令和2年度昭島市資金不足比率の報告について
 - ▽議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠償額の決定に関する報告について

※令和2年度各会計決算額は1面、令和3年度予算の補正状況は3面、人事は8面に詳細を掲載。
※請願・陳情の審議結果は7面に掲載。

質問 教育の目的は、自分が適切に判断し、決定しても他人も幸せにできるためにも他人も幸せにできるための力を付けることと考え、その環境づくりが必要である。不登校児童・生徒への支援について、①保健室登校、別室登校、放課後登校などは、出席扱いとなるのか。②保健室登校など、教室に入れない児童・生徒に対する教職員の対応は。③オンライン授業について、教室にいる児童・生徒に対する対面式と、欠席者に対するオンライン式のハイブリッド方式の授業を実施できるように進めていくべき。

質問 新型コロナウイルス感染症について、①感染拡大防止のため、市職員の時差出勤やテレワークを進める考えは。②被雇用者には日常生活を送るための様々な支援制度があるが、法人事業主には同様の制度がないと考える。市独自で事業主の生活保障に該当する給付はできるのか。また、市長会を通じ、国や都へ要請する考えは。

答弁 ①オフピーク通勤制度は一部の職員が利用している。テレワークは可能な職場に限られるため、様々な形態を検討している。②法人事業主に対する生活支援等は、不足などといった行政運営等を参考に、調査・研究

が適切に判断し、決定して設置が難しい場合、冊子を渡す際に、手続きに関する説明などをする考えは。

答弁 ①おくやみハンドブックの作成を予定しており、より分かりやすいものとなるよう準備を進めている。②専用のサポート窓口では混み合う場合もある。また、現在窓口では職員が丁寧に対応しており、引き続き分かりやすい対応が取れるよう、職員一丸となって進めていきたい。

質問 早期の新型コロナウイルス接種への対応などを総合的に捉える中で検討し、決

答弁 ①鳥獣等の外的要因による損傷の可能性が高い。施工業者による補強を含めた防水処理の再施工を実施する。②スペースや財源の問題等、様々な課題があるが、今後、検討・検証を進めていきたい。③JR八王子駅構内のエスカレーター設置をJRに申し入れるべき。

質問 防災行政無線の運用について、①放送が聞き取りにくいと市民からの声を聞く。対策をどのように進めていくのか。②音が重なる地域がある。時間差で放送することを考えては。③地震などの災害時に果たす役割は大変重要であるが、考えは。

答弁 ①無線設備のデジタル化を図るとともに、設備の新設やスピーカーの向きを調整するなど、聞こえない地域の改善を行っている。

質問 防災行政無線の運用について、①放送が聞き取りにくいと市民からの声を聞く。対策をどのように進めていくのか。②音が重なる地域がある。時間差で放送することを考えては。③地震などの災害時に果たす役割は大変重要であるが、考えは。

答弁 ①無線設備のデジタル化を図るとともに、設備の新設やスピーカーの向きを調整するなど、聞こえない地域の改善を行っている。

質問 防災行政無線の運用について、①放送が聞き取りにくいと市民からの声を聞く。対策をどのように進めていくのか。②音が重なる地域がある。時間差で放送することを考えては。③地震などの災害時に果たす役割は大変重要であるが、考えは。

答弁 ①無線設備のデジタル化を図るとともに、設備の新設やスピーカーの向きを調整するなど、聞こえない地域の改善を行っている。

不登校児童・生徒への支援について

公明党昭島市議団 渡辺 純也 議員

一般質問 (要旨)



キレイなお空 (多摩川の土手)

PCR検査体制の充実を求める

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員

質問 防災行政無線の運用について、①放送が聞き取りにくいと市民からの声を聞く。対策をどのように進めていくのか。②音が重なる地域がある。時間差で放送することを考えては。③地震などの災害時に果たす役割は大変重要であるが、考えは。

答弁 ①無線設備のデジタル化を図るとともに、設備の新設やスピーカーの向きを調整するなど、聞こえない地域の改善を行っている。

新型コロナウイルス感染症について現状と対策を伺う

自由民主党昭島市議団 小林 こうじ 議員

安心・安全な街づくりについて

自由民主党昭島市議団 森田 久夫 議員

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

件名	無党派							採決の結果
	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	みらいネットワーク	日本共産党昭島市議団	(1)	(1)	(1)	
横田基地にかかわる「日米合意」の検証と実態調査を行い、国に対し騒音軽減の施策を求める交渉を行うことに関する請願	×	×	○	○	×	×	×	不採択
コロナ禍における経済的救済措置において発生する特殊事例と税制について共有・協議を求める陳情書	×	×	○	○	○	○	×	不採択

請願・陳情

件名	提出者	委員会の審査結果	本会議の結果
横田基地にかかわる「日米合意」の検証と実態調査を行い、国に対し騒音軽減の施策を求める交渉を行うことに関する請願	昭島市つつじが丘の住民3人ほか702人	基地対策特別委員会 不採択	不採択
コロナ禍における経済的救済措置において発生する特殊事例と税制について共有・協議を求める陳情書	昭島市宮沢町の住民	厚生文教委員会 不採択	不採択

質問 ひとり親支援について、①ひとり親家庭には離別だけでなく、死別や未婚があり、死別においては、悲しみの中で行政手続きを行うことが多く、当事者の負担は計り知れない。また、手続きの流れが煩雑で分かりにくいとの声も聞く。窓口での負担を取り除く体制づくりを。

②毎年8月の児童扶養手当の現況届を提出する期間に、有益な情報を受け取ることができるよう専用窓口を開設しては。③就業支援として、国ではデジタル分野における民間資格取得訓練のオンライン受講も可能とする拡充を行っている。市でも周知・啓発を。

答弁 ①ワンストップで対応

質問 千葉県八街市の通学路で子どもたちが犠牲になる交通事故が発生し、国は通学路の合同点検を行うと発表した。児童・生徒の命を守る取り組みについて、

①通学路の点検結果を公表し、子どもたちが危険箇所を自ら考え報告する場を設けては。また、今後も点検を継続する考えは。

②通学路の危険な民間ブロック塀の撤去補助が始まったが、更に周知する考えは。③通学路の合同点検を契機に、関係機関等との連携を深め、改善していく考えは。

答弁 ①広く協力が得られるよう、市や学校のホームページを活用した啓発に取り組んでいく。また、合同

窓でできる体制にはなっていないが、各担当窓口では手続にきた方に寄り添った対応に努めている。今後、どのように手続きの負担を減らす対応ができるのか、研究していきたい。②専用

窓口の開設は、担当課が並行して業務を行っていることなどから、困難性がある。③市ホームページで周知を

窓口の開設は、担当課が並行して業務を行っていることなどから、困難性がある。不審者情報を共有メール等で知らせる仕組みづくりを。

警察署から広報要請がある場合、携帯メールなどで情報提供を行っている。引き続き、犯罪抑止効果のある手法を検討していく。

ひとり親支援について、窓と協議を図る中で、適切な対応を図っていききたい。

防犯対策に

注視し、関係機関と協議を図る中で、適切な対応を図っていききたい。

防犯対策に

注視し、関係機関と協議を図る中で、適切な対応を図っていききたい。

一般質問 (要旨)



児童生徒の命を守る 取り組みについて

公明党昭島市議員 吉野 智之 議員

地域猫活動が重要だが、ボランティアの人数も少なく、経済的に厳しいとの相談を受けるが、①持続可能な地域猫活動の実現のため、ボランティア団体や個人の募集を積極的に行う考えは。②不妊手術には費用が多くなるため、補助金額を引き上げる考えは。③市民から相談を受けた際には、地域猫活動の現状を伝え、共に活動してもらえらるような声掛けが必要では。

会議録をホームページで閲覧できます

会議録検索システムにより、平成7年5月から令和3年7月までの本会議会議録、委員会記録、協議会記録をご覧になれます。なお、第3回定例会の記録は11月下旬に更新する予定です。昭島市議会ホームページよりご利用ください。

ご利用ください 声の市議会だより 点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。

ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

電話 042-544-4476(直通)

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意

任期満了に伴い、次の方を再任することについて、同意しました。

滝口 秀男 氏 (昭和町在住)

これからの会議の予定 11月～1月

定例会前

開催日	開催時間	会議名	場所
11月12日(金)		総務委員協議会	会議室402・403
11月15日(月)	午前9時30分	厚生文教委員協議会	
11月16日(火)		建設環境委員協議会	
11月17日(水)		特別委員会	
11月18日(木)			
11月19日(金)	午前9時30分	議会運営委員会	

第4回定例会

*インターネット中継を実施

開催日	開催時間	会議名	場所
11月29日(月)	午前9時30分	本会議(一般質問)*	議場
11月30日(火)		本会議(一般質問)*	
12月1日(水)		本会議(一般質問)*	
12月2日(木)		本会議(一般質問・議案上程)*	
12月6日(月)		補正予算審査特別委員会	
12月7日(火)		総務委員会	
12月8日(水)		厚生文教委員会	
12月9日(木)		建設環境委員会	
12月10日(金)		特別委員会	
12月13日(月)		特別委員会	
12月15日(水)	午前9時	議会運営委員会	議場
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	

定例会後

開催日	開催時間	会議名	場所
1月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	会議室402・403

◇第4回定例会で審査を希望する請願等は、11月15日(月)午後5時までに提出をお願いします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

議会事務局 電話042-544-4476(直通)

傍聴される方へのお願い

昭島市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、傍聴される際には、以下の4点にご協力をお願いしております。

1. 受付時に非接触式体温計による検温を行います。
2. マスクの着用をお願いします。
3. アルコール消毒液での手指消毒をお願いします。
4. 傍聴席では間隔を空けて着席をお願いします。

傍聴席の間隔を空ける対応のため、傍聴席を削減しております。

傍聴を希望される方が席数を超過した場合は、傍聴をお断りすることがあります。

ご理解とご協力をお願いします。

